

2020 年度 大学院春季入試（法律学専攻）

博士課程（前期）

外国語科目 英語

【合否判定の方法】

・一般1方式《外国語科目》《専攻科目》《面接》

提出書類、外国語科目と専攻科目の筆記試験の成績、および面接の成績を総合的に評価し、合否を判定する。

一般2方式《専門科目》《専攻科目》《面接》

提出書類、専門科目と専攻科目の筆記試験の成績、および面接の成績を総合的に評価し、合否を判定する。

【合否判定の基準】

法律学専攻の入学受入れの方針(アドミッション・ポリシー)に基づき、提出書類、筆記試験の結果、および面接の結果を総合的に評価し、研究計画の妥当性および博士前期課程における研究遂行能力の有無を判断する。

1 試験日 2021年2月12日

2 科目 英語（100点満点）

3 出題意図

本科目は、大学院において法律学の研究を遂行する上で必要となる英語文献の読解能力、および英語文献を読み解いて記述内容を正確に把握した上で論述する力を測定する試験である。これにより、大学院の研究対象となる法律学分野の英語文献を正しく読解し翻訳できるか、および英語文献の内容を正しく説明し、論述することができるか、を確認することを意図している。

以上